現存最古の舶用4サイクルディーゼル機関

登録番号	第 00050 号		
登録年月日	平成22年10月6日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	ニイガタL2P型ディーゼル機関	
所 在 地	群馬県太田市	
	株式会社IHI原動機	
所 有 者 (管理者)	株式会社IHI原動機	
製作者(社)	株式会社新潟鐵工所	
製作年	1928年	
選定理由	本機は1919年に開発されたわが国最初の国産舶用4サイクルディーゼルエンジンと同系であり、現存する国産4サイクルディーゼルエンジンとしては最古級のものである。4サイクル、2気筒、50馬力、450RPMの諸元を有していた。このディーゼルエンジンの成功を機に、国産ディーゼルエンジンが舶用主機関や産業用機関として広く用いられるようになった。これは九州帝国大学においてC重油燃焼試験実験などで使用されていたものである。黎明期の国産ディーゼルエンジンの姿を今に伝えるものとして重要である。	
登録基準	一一イ(科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの)	

公開・非公開

公開

写 真



その他参考と なるべき事項